

<エアー遊具の安全運営マニュアル>

お客様名：丹波市社会福祉協議会 様



商品名	エコノミーバウンサー
サイズ	5m×5m
対象	3歳～10歳
定員	9名／合計 270kg まで
送風機	1～2台
運営スタッフ	1名～
砂袋／杭	屋外：180Kg 以上/6本以上
保証 ※1	3ヶ月
納品日	2013/08
備考	・風による転倒にご注意ください。

当社販売のエア遊具は各メーカー独自の品質管理の元、各メーカーが責任をもって製作しております。1人でも多くのお客様が楽しい体験ができるように、そしてエア遊具が子供達の楽しい遊びとして末永く愛されるように以下の注意事項を厳守の上、現場運営をお願い致します。

<はじめに>

運営スタッフには必ずエア遊具の実施経験者を1名以上配置して下さい。

常設で経験者がいない場合は事前に十分なリハーサルを行って下さい。

注：イベント等で全くの未経験者だけでの運営はお止め下さい。

<設営>

- 1) 設置場所の地面に突起や石などがいないか確認します。(ある場合は取除くか設置場所を変更する。)
- 2) グランドシート (もしくはブルーシート) を敷きます。(本体底の摩擦における破損予防)
- 3) 本体を広げます。この際、本体表面に乗るときは靴を脱いで作業 (汚れ予防)
- 4) 本体に破損 (破れや糸のほつれ) がないかチェックします。もし見つければ必ず補修してから使用してください。
- 5) 本体の送風口に送風機をはめてバンドやリングで外れないように強く締めます。残りの送風口は縛るか中に入れ込みます。(機種により異なる)
- 6) 送風機を電源に繋げ本体を膨らませます。注：延長コードを使う場合は30m以内 (延長ドラム1個) までにとどめてください。(電力ダウンや発熱の防止)
- 7) 本体にアンカー(砂袋、ポリタンク、杭)をロープを使って固定します。高さのあるエア遊具の場合は上部からも揺れ防止のロープを張ります。※風向きに対してアンカーの配置を工夫してください。
- 8) 階段や安全マットなどを周りに配置すれば完成です。

注：コンセントは抜けないようにガムテープなどで固定して下さい。

注：配線は人に引っ掛からないようにガムテープや配線カバーなどで地面に固定するか、配線周りを立ち入り禁止にしてください。

注：必要な十分な電力（送風機により異なる）を確保して下さい。特に延長コードなどで配線する場合は電力低下に注意して下さい。十分に膨らまない場合は運営を中止して下さい。

注：送風機側には子供達が近寄らないようにして下さい。できればロープやコーンなどで仕切りを作る。

※小型のエア遊具で送風機の風圧が強すぎる場合はあまっているブローア用チューブから少し空気を逃がしてあげると商品の負荷が減ります。

※ドームバウンサーはベースマットが反る場合は胴体部分の圧力調整口（小さな穴）を使って空気圧を調整してください。（調整口がないものもあります。）

※アンカーは1つ15kg~のものを使用してください。

※杭は50cm以上の金属性のものを使用してください。

<運営>

- 1) 決められたスタッフ人数を配置します。
- 2) 子供達の並ぶ待機スペースを確保します。
- 3) 決められた参加人数ごと内部に入れて遊ばせます。
この際、待っている子供達に対して遊び方の注意をします。
- 4) プレー時間が終われば先に中から全員だし、安全を確認したら次の子供達を中に入れて遊ばせます。

注：ゲーム参加人数の定員を必ず守って下さい。

※特に滑り台は上部に人が溜まらない様に注意（できれば上部にスタッフを配置）

注：雨天時、風が強い時（運営責任者が判断：瞬間風速が8m/s以上）は必ず運営を中止して下さい。（強風注意報などが出ている場合は事前に中止を決定）

注：なんらかの理由（コンセントの抜け、送風機のはずれ、本体の破れ他）本体がしばみだした場合は子供達を座らせて落ち着かせて順番に一人ずつ安全に出していきます。パニックになることが一番危険です。エア遊具は定員とアンカー止めさえ守れば空気が抜け出しても安全に地面に足が付くようになっております。

注：対象年齢は一部の成人向けスポーツゲームを除き3才~10才位までを対象としています。よって日本では幼稚園児くらいから小学校低学年を対象として運営して下さい。

注：炎天下で使用すると商品が非常に熱くなりますので、屋根のない商品や滑り台はやけど等にご注意ください。また送風機は直射日光から防ぐように日除けを使用してください。

<遊び方の注意>

- 1) エアー遊具内では飲食やおもちゃの持ち込みを禁止して下さい。
- 2) 必ず履物（靴、サンダル他）は脱いでゲームに参加して下さい。
- 3) メガネ、コンタクトレンズの子供達には事前に落とす危険性があることを伝えて下さい。
- 4) できる限り大きな子供と幼児を一緒に遊ばせないで下さい。（もし、可能ならば並ばせる際に別れて並ばせて下さい。）
- 5) 食後すぐは嘔吐しやすいので時間をあけてから遊ぶように案内してください。
- 6) ネット(窓)にぶつかったり登ったり、壁に向かってぶつかったり、集団で壁にもたれかからないよう案内してください。

<撤去>

- 1) 周辺に子供達がいらない（近づかせない）のを確認したのち本体の空気を抜いて下さい。
- 2) 広げたのとは逆に織り込んで畳みます。

<保管>

- 1) 常設、イベントに関係なく利用後は水分と汚れをよく拭き取って乾燥した場所で保管して下さい。※カビの繁殖防止には乾燥と拭取りが重要です。
- 2) 穴や糸のほつれが見つければ放置しておかずに早めに修理パッチや修理用の糸で補修して下さい。
- 3) 内部の糸の縫い合わせなど切れて形が変型などした場合は使用を中止して下さい。絶対にそのまま使用するのはお止め下さい。

<商品の修理やメンテナンス>

納品時の不良に関しては商品の交換や修理で対応させていただきますがそれ以降の修理、メンテナンスに関しては全て有料になります。修理・メンテナンスは国内提携メーカー（外注）で実施いたしますが大変割高になりますので簡単な修理はお客様で実施いただくことをお勧めします。また、大きな修理の場合買い換えるほうが安くなる場合もございます旨ご了承ください。

<修理方法>

破れ、穴： 経年で穴や糸のほつれなどが出てまいります。小さな穴や破れはそのままにしておくと、どんどん大きくなりますので早めに修理テープで補修してください。（保証対象外）

内部の梁の破損： こちらの修理は専門技術が要ります。大変手間とコストがかかりますので修理するよりも買換えることをお勧めしています。（相当使い込まないと通常おきません。：3ヶ月以内は保証対象）

ネットの破損： ネットが破損した場合は、メッシュタイプは修理パッチで補修してください。もしくは同一のメッシュを合わせて糸で縁を縫い合わせてください。（保証対象外）

透明窓の破損： 透明窓に穴が開いた場合は修理テープで穴をふさいでください。長い間使うと透明性が失われる場合がありますが、こちらは洗剤などで拭く以外は方法がありません。（保証対象外）

TEAR AID

エア―遊具を始めいろいろなものの修理に役立つ修理テープです。

TYPE-A

ほとんどの素材に利用可能な修理テープです。

- 貼った直後 90%、1 時間後に 100%の強度に達します。

TYPE-B

PVC(エア―遊具)やビニール専用です。

2 4 時間で完全接着(ドライヤーやアイロンを使って早く乾かせます)

- 貼った直後 50%、24 時間後に 100%の強度に達します。

使用方法は接着面の水分や油分をふきとってシールを貼るだけ。

糸をかませて裂け目の広がりを防いだり、両面貼り付けでさらに効果を高めたりできます。

- ① 補修箇所を化粧箱に入っていますアルコールパッドできれいに汚れをおとします。
- ② 十分に乾かします。
- ③ 貼りしろに余裕を持って切ります。(角を丸くします。)
- ④ 空気が残らないように貼ります。
- ⑤ 強くこすって貼り合わせます。

★エア遊具安全普及協会からの報告例でも破損した状態で使い続けたのちにケガに繋がっていますので商品の補修、メンテナンスはこまめに実施してください。

<エア遊具の組立て方>

動画 (YOTUBE)



QR コード

携帯電話で読み取ってご覧いただけます。

<万一のため>

万一のトラブルに対応できるようにイベント保険や損保保険などの保険に必ず加入して運営を実施してください。

(当社ではPL保険には加入しておりますが機材の明らかな過失原因での事故にのみしか適用されません。: 実際事故の 100%は運営上の原因です。)

<加盟協会>



国際遊園遊具協会



日本エア遊具安全普及協会

<最重要>

★ 平坦な場所に設置

★ 定員厳守

★ 強風・雨天時は必ず休止・中止

(目安:瞬間風速 8m/s を超えたら運営中断、瞬間風速 10m/s を超えたら運営を中止)

★ 屋外で設置の場合は杭か砂袋で必ず本体を固定

★ お客様の要望ではなく遊具責任者が休止・中止の判断

★ 使用中にもし送風機から煙が出たり、異常な音がしたり、触れないくら

い高温になった場合は使用を中止してください。

★ 濡れた手で送風機は絶対に触らないでください。

※1 保証に関して、

2012/04～本体及び送風機に3ヶ月の保証をお付けしております。

マニュアルに従った使用のもとで万一、商品が使えない状態になった場合は新しい商品の提供で対応させていただきます。

①その際の国内送料は全てお客様負担になります。

②使えない期間の休業補償や代替機の提供などの対応はできません。

③使用できないレベルのトラブルのみで、ほつれ、空気漏れ、ネットの破れなど当社が提供した簡易テープなどで対応できるものは対象外になります。

④運営方法、設営場所などの資料(写真など)を提供していただきお客様の運営に問題がないことが確認できた場合にのみの対応となります。

⑤保証の対象は施設などの同一の場所での運営のみでレンタル機材は含みません。

販売元：有限会社 関西エスアンドエー

〒553-0003 大阪市福島区福島 5-11-7

電話：06-6451-9980 F A X：06-6451-6111

<運営前チェックリスト>

- 本体の破れ、ほつれはないか？
- 送風機（配線、吸込み口、吹きだし口）に問題はないか？
- 固定はしっかりできているか？
- 屋外の場合、天候は大丈夫か？
- 子供たちの待機スペースなどは確保されているか？

<運営中のチェックリスト：1～2時間毎に>

- 送風機とチューブはしっかり繋がっているか？
- 送風機に異常はないか？
(煙が出たり、異常に熱くなったり、異臭)
- 砂袋や杭が緩んだり外れたりしていないか？
- 屋外の場合、天候の変化は大丈夫か？
- 配線や送風機周辺に誰も立ち寄っていないか？
- 遊具内は衛生的か？

※コピーしてお使いください。

平成 23 年 11 月 21 日
消 費 者 庁

エア遊具の安全点検等の呼びかけ

本年 11 月 4 日に千葉市の遊戯施設で、幼児がボールプールタイプエア遊具（空気膜構造の大型遊具）から出る際に、出入口に設置されていた網のほつれに指がからみ、指先を切断する事故が発生しました。

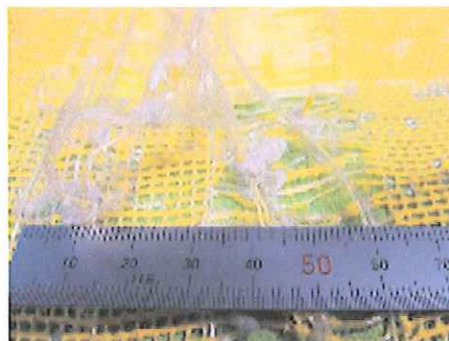
このような事故を防止するため、全国のエア遊具事業者や他の遊戯施設事業者に対して、下記のとおり、遊具の点検と安全管理の徹底を呼びかけます。

記

○エア遊具事業者の方は、次のような点を確認してください。

1. エア遊具に設置されている網にほつれがないか。
2. 網だけでなく、エア遊具全体に糸がほつれた箇所や、ロープ類や金網に手指や髪が絡みやすくなっている箇所など、幼児が事故に遭うような危険な箇所はないか。
3. 安全管理のための施設スタッフの体制は充分か。
4. 万一、事故が発生した場合の対応マニュアルが整備されているか。 等

○エア遊具以外の幼児が遊ぶ施設の運営事業者の方も、施設に同様な網・糸のほつれなど、危険な箇所がないかを確認してください。



エア遊具の網のほつれ

※社団法人日本エア遊具安全普及協会、社団法人日本公園施設業協会、日本アミューズメント産業協会へは、以上の内容を別途通知し、傘下の事業者への周知を依頼しました。

本件に対する問合せ先
消費者庁消費者安全課 滝、渡邊
TEL : 03(3507)9146
FAX : 03(3507)9290
H P : <http://www.caa.go.jp/>

エア遊具の事故防止に関する緊急的な取組について

8月11日に横浜市の遊戯施設で、幼児がエア遊具（空気膜構造の大型遊具）の送風機に指を入れて、指の先を切断する事故が発生しました。

下記のとおり、事業者に対してエア遊具（特に送風機の安全対策）の緊急点検等呼びかけるとともに、消費者の皆さんへ利用する際の注意を呼びかけます。

記

○事業者の方は、次のような点を確認してください。

1. 送風機に接続されたホース等が外れやすくなっていないか。
2. 送風機に人が近づけないようになっているか。また、人の手が触れないような対策がとられているか。
3. 送風機周辺に「あぶない」「きけん」といった警告表示がなされているか。
4. 安全確保のための運営スタッフの配置は適切か。
5. 利用者にエア遊具の遊び方、禁止行為などを説明しているか。
6. 万一、事故が発生した場合の対応等が定まっているか。 等

○消費者の皆様は、お子さんが送風機に近づかないよう、くれぐれも御注意ください。



(写真のエア遊具は事故のあった遊具ではありません。)

本件に対する問い合わせ先
消費者庁消費者安全課 坂田、滝
TEL : 03(3507)9146
H P : <http://www.caa.go.jp/>